

(様式2)

関市ビジネスプランコンテスト1次審査書類【事業概要】

(提出期限 8月18日(金) 17時必着)

応募者名(代表者名) _____

令和5年 月 日

関市長 様

私は、「令和5年度 関市ビジネスプランコンテスト募集要項」の内容を承諾のうえ、次のとおり1次審査書類を提出します。

1. 応募部門 (どちらかに☑)

起業・創業部門

移住+起業・創業部門

2. 事業名(タイトル) ※40字以内

--

3. 応募者の概要

フリガナ	
応募者名(代表者名) (法人の場合は法人名と代表者の氏名)	
住所 (法人の場合は所在地)	〒
連絡先	電話番号： FAX： Eメール：
生年月日 (法人は設立年月日)	昭和・平成・令和 年 月 日【 歳(年)】
移住または移住予定日 (移住+起業・創業部門のみ)	令和 年 月 日
職歴 (法人の場合会社の歴史)	昭和・平成・令和 年 月
	昭和・平成・令和 年 月
	昭和・平成・令和 年 月
	昭和・平成・令和 年 月
	昭和・平成・令和 年 月
習得している資格、知識、技能等	



特許等の有無	有 ・ 無	※有の場合 内容 ()
応募事業の開始時期	令和 年 月 済・予定 /	
事業の概要	(50字以内で事業の概要をわかりやすく記入してください。)	
事業内容のPR (ひとことPR)	(50字以内で事業のPRをわかりやすく記入してください。)	

4. 現在行っている事業について (業種・業態及び経営理念・コンセプト・目指す姿など)

5. 新たに始める事業について (なぜ事業化をしようと考えたのか、事業を発想した動機やきっかけ)



6. 新たに始める事業の概要（誰をターゲットに、何を、どのように提供するか、仕入先や外注先、経営資源の確保等について、実現可能性や安定運営性の観点を踏まえて具体的に説明してください。）

7. 商品・サービスの特徴（顧客に訴えたいセールスポイントや同業者との違いについて、商品・サービスが持つ新規性や地域貢献性の観点を踏まえて説明してください。）



8. 市場の環境（考えられる競合他社や市場規模について、ご自身の考えを説明してください。）

9. 事業の課題（想定している課題やリスク、対応方法について、ご自身の考えを説明してください。）

10. アフターコロナ・原材料価格高騰下・ごみ削減・CO2 削減等で創意工夫すること

11. 新事業の実施体制と役割（誰が何をするのか、起業までのスケジュール）

やること (何を)	担当 (誰が)	次期 (いつ)									
		7月前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
例) 内装工事	私、妻	協議	着工	⇒	⇒	⇒	完了				

【様式2のご記入にあたって】

- ※ この書類は審査資料になりますので、審査委員に伝わりやすいようにご記入ください。
- ※ 枠のサイズの変更は可能ですが、様式2全体を片面印刷で最大5枚までとしてください。
- ※ 商品やサービスのイメージ写真、イメージ図などを添付してください。



(様式3)

関市ビジネスプランコンテスト1次審査書類【事業計画】

応募者名(代表者名) _____

1. 売上高の内容・積算

初年度 (第1期)	
次年度 (第2期)	

※ 他の類似商品・サービスと比較して単価の根拠を説明してください。

※ 数量の積算根拠を説明してください。

※ 参考(積算の例)

$$\text{年間売上高} = \text{売上高} / \text{月} \times 12$$

$$\text{売上高} / \text{月} = (\text{単価} \times \text{数量}) / \text{日} \times \text{営業日数}$$

2. 販売・仕入先 (年額)

主な販売先 ・受注先	販売・受 注予定額	回収方法	主な仕入先 ・外注先	仕入・外 注予定額	支払方法



3. 運転資金計画

名 称	金 額 (千円)	積 算 内 訳
商品、材料等の仕入資金		
人件費等		
計	(A)	

4. 設備計画

不動産	土地・建物	面積 (㎡)	取得方法 (新築、賃貸など)	取得資金 (千円)	取得 (予定) 時期
	土 地				
	建 物				
	計			(B)	

機械設備	名 称	形式・能力	数量	単価 (千円)	取得金額 (千円)	設置 (予定) 時期
	計				(C)	

5. 資金調達計画

自己資金	預 金			預 金 以 外	
	預け先 (金融機関など)	預金種別	金 額 (千円)	種 類	金 額 (千円)
	自己資金合計			(a)	
借入金	借入先 (金融機関など)	年利 (%)	借入金 (千円)	借入期間	毎月返済額 (千円)
	借入金合計			(b)	資金調達額計 (a) + (b)

※ (当初) 必要資金 (A) + (B) + (C) = (D)



6. 収支計画（千円）

内 訳		初年度	次年度	備 考
①	売上高			
②	売上原価			
	仕入（商品・製品）			
	材料費			
	外注加工費			
③	売上総利益（①－②）			
④	販売費・一般管理費			
	人件費（本人含む）			
	減価償却費			
	地代家賃			
	広告宣伝費			
	消耗品費			
	旅費交通費			
	通信費			
	水道光熱費			
⑤	営業利益（③－④）			
⑥	営業外収益			
⑦	営業外費用（支払利息等）			
⑧	経常利益（⑤＋⑥－⑦）			
【人員計画】				
社員（事業主を含む）		人	人	
その他		人	人	
特記事項				



7. 関ビジコン奨励金の使途（予定）

名称（物品名・工事名等）	予定時期	予定額（千円）	備 考
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
計			

※ 原則、令和6年3月31日までに事業の開始が確認できなかった場合については、関ビジコン奨励金の交付は対象外になります。

※ ただし、令和5年12月8日までに関市に延長を申し出た場合に限り、令和6年2月29日までに事業の開始の確認を延長することができます。